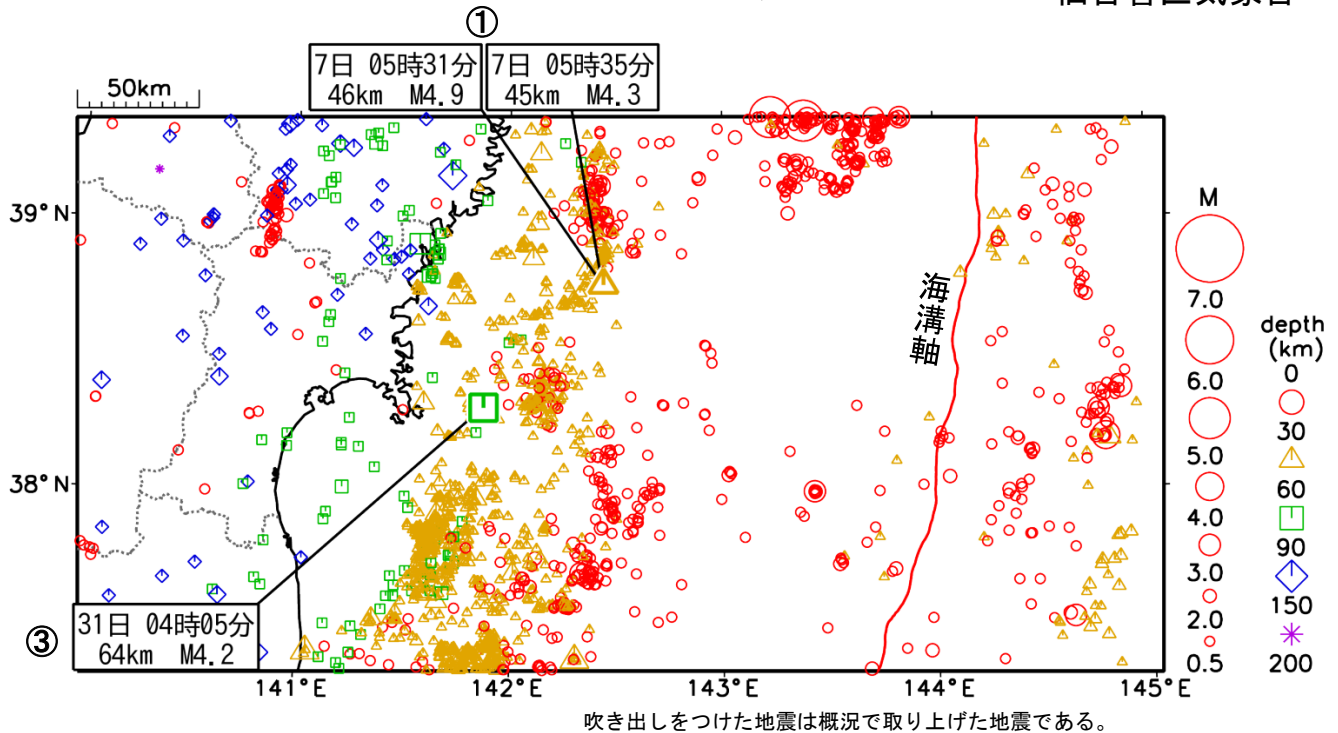


宮城県月間地震概況

2026年3月

今期間（3月1日～31日）の震央分布図

仙台管区気象台



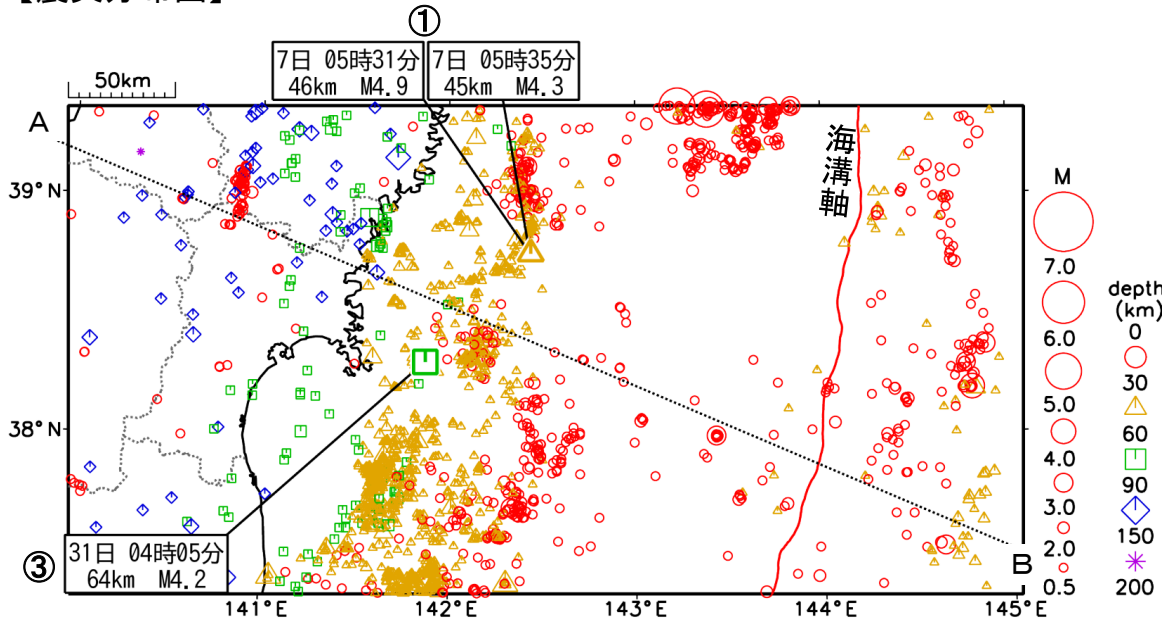
[概況]

今期間、宮城県内で震度1以上を観測した地震は18回（2月：13回）であった。このうち、宮城県内で震度3以上を観測した地震は4回（2月：0回）であった。

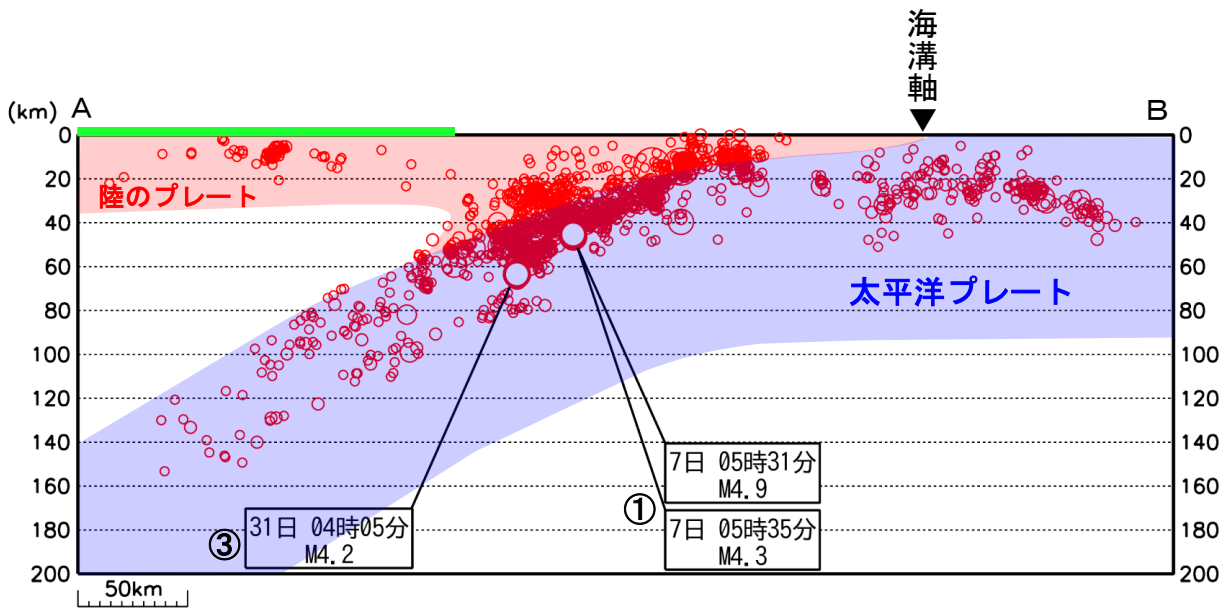
- ① 7日05時31分に宮城県沖の深さ46kmでM4.9の地震が発生し、[宮城県気仙沼市で震度3を観測](#)した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震の震源付近では同日05時35分にもM4.3の地震（深さ45km）が発生し、[気仙沼市で震度2を観測](#)した。これらの地震の震源付近では、2014年2月6日にM5.3の地震（深さ40km）が発生し、[気仙沼市などで震度3を観測](#)した。
- ② 上図の領域外であるが、26日23時18分に三陸沖でM6.7の地震が発生し、[県内では涌谷町などで震度3を観測](#)した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。三陸沖では2025年11月9日のM6.9の地震（[涌谷町で震度4](#)、大船渡で16cmの津波を観測）など地震活動が活発で、8日22時17分にもM6.1の地震（[登米市などで震度3](#)）が発生した。
- ③ 31日04時05分に宮城県沖の深さ64kmでM4.2の地震が発生し、[大崎市と涌谷町で震度3を観測](#)した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

※概況の震度は気象庁HPの震度分布にリンクしている。このほか、巻末の「宮城県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。

【震央分布図】



【断面図】 断面図は震央分布図内の震源を直線A-Bに投影したものである



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ は陸地の大まかな位置を示している。

※海溝軸付近から沖合の地震の震源は深さの精度が十分でないものも含まれており、実際は浅いところ (深さ10km~30km) のものが多いと考えられる。

宮城県で震度 1 以上を観測した地震の表

期間 2026年 3月 1日～2026年 3月31日

発生時刻	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2026年03月01日23時09分	宮城県沖	38° 51.5' N	142° 06.5' E	44km	M3.7
宮城県	震度 1	: 気仙沼市笹が陣* 気仙沼市唐桑町* 登米市東和町* 石巻市北上町* 石巻市桃生町*			
2026年03月04日21時51分	宮城県沖	38° 19.4' N	141° 35.7' E	55km	M3.4
宮城県	震度 1	: 登米市東和町* 石巻市北上町*			
2026年03月07日05時31分	宮城県沖	38° 45.5' N	142° 26.2' E	46km	M4.9
宮城県	震度 3	: 気仙沼市赤岩 気仙沼市唐桑町*			
	震度 2	: 気仙沼市笹が陣* 涌谷町新町裏 栗原市栗駒 登米市中田町 登米市登米町* 登米市迫町* 岩沼市桜* 石巻市北上町* 石巻市桃生町*			
	震度 1	: 気仙沼市本吉町西川内 気仙沼市本吉町津谷* 宮城加美町中新田* 色麻町四竈* 栗原市築館* 栗原市鶯沢* 栗原市花山* 栗原市瀬峰* 栗原市志波姫* 栗原市高清水* 栗原市金成* 栗原市若柳* 栗原市一迫* 登米市東和町* 登米市豊里町* 登米市南方町* 登米市石越町* 登米市津山町* 登米市米山町* 南三陸町志津川 南三陸町歌津* 宮城美里町北浦* 宮城美里町木間塚* 大崎市古川三日町 大崎市古川大崎 大崎市鳴子* 大崎市古川旭* 大崎市松山* 大崎市三本木* 大崎市鹿島台* 大崎市田尻* 白石市亘理町* 仙台空港 名取市増田* 角田市角田* 蔵王町円田* 大河原町新南* 柴田町船岡 宮城川崎町前川* 丸森町鳥屋* 亘理町悠里* 山元町浅生原* 仙台宮城野区五輪 仙台宮城野区苦竹* 石巻市泉町 石巻市鮎川浜* 石巻市大街道南* 石巻市相野谷* 石巻市前谷地* 石巻市雄勝町* 塩竈市今宮町* 東松島市小野* 東松島市矢本* 松島町高城 利府町利府* 大和町吉岡* 大郷町粕川* 大衡村大衡* 女川町女川*			
2026年03月07日05時35分	宮城県沖	38° 45.7' N	142° 26.3' E	45km	M4.3
宮城県	震度 2	: 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* 気仙沼市唐桑町*			
	震度 1	: 栗原市栗駒 石巻市北上町*			
2026年03月08日22時08分	三陸沖	39° 22.7' N	143° 13.7' E	14km	M5.6
宮城県	震度 2	: 涌谷町新町裏 栗原市若柳* 登米市中田町 登米市登米町* 登米市南方町* 登米市迫町* 登米市米山町* 宮城美里町木間塚* 大崎市古川三日町 大崎市古川旭* 石巻市桃生町*			
	震度 1	: 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* 気仙沼市唐桑町* 宮城加美町中新田* 宮城加美町小野田* 宮城加美町宮崎* 色麻町四竈* 栗原市栗駒 栗原市築館* 栗原市鶯沢* 栗原市花山* 栗原市瀬峰* 栗原市志波姫* 栗原市高清水* 栗原市金成* 栗原市一迫* 宮城美里町北浦* 大崎市古川大崎 大崎市松山* 大崎市三本木* 大崎市鹿島台* 大崎市岩出山* 大崎市田尻* 名取市増田* 岩沼市桜* 大河原町新南* 宮城川崎町前川* 丸森町鳥屋* 亘理町悠里* 石巻市大街道南* 石巻市相野谷* 石巻市前谷地* 東松島市矢本* 松島町高城 利府町利府*			
2026年03月08日22時17分	三陸沖	39° 24.3' N	143° 13.6' E	17km	M6.1
宮城県	震度 3	: 涌谷町新町裏 登米市中田町 登米市登米町* 登米市南方町* 登米市迫町* 登米市米山町* 宮城美里町木間塚* 大崎市古川三日町			
	震度 2	: 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* 宮城加美町中新田* 宮城加美町小野田* 宮城加美町宮崎* 色麻町四竈* 栗原市栗駒 栗原市築館* 栗原市鶯沢* 栗原市花山* 栗原市志波姫* 栗原市高清水* 栗原市金成* 栗原市若柳* 栗原市一迫* 登米市豊里町* 宮城美里町北浦* 大崎市古川大崎 大崎市古川旭* 大崎市松山* 大崎市鹿島台* 大崎市岩出山* 大崎市田尻* 名取市増田* 角田市角田* 岩沼市桜* 蔵王町円田* 大河原町新南* 宮城川崎町前川* 丸森町鳥屋* 亘理町悠里* 石巻市大街道南* 石巻市相野谷* 石巻市前谷地* 石巻市桃生町* 東松島市矢本* 松島町高城 利府町利府*			
	震度 1	: 気仙沼市本吉町西川内 気仙沼市唐桑町* 気仙沼市本吉町津谷* 栗原市瀬峰* 登米市東和町* 登米市石越町* 登米市津山町* 南三陸町志津川 南三陸町歌津*			

発生時刻	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
	各地の震度				
	大崎市鳴子* 大崎市三本木* 白石市亙理町* 村田町村田* 山元町浅生原* 仙台青葉区大倉 仙台青葉区作並* 仙台青葉区雨宮* 仙台青葉区落合* 仙台宮城野区五輪 仙台宮城野区苦竹* 仙台若林区遠見塚* 仙台太白区山田* 仙台泉区将監* 石巻市泉町 石巻市北上町* 塩竈市今宮町* 東松島市小野* 大和町吉岡* 大郷町粕川* 大衡村大衡* 富谷市富谷*				
2026年03月10日00時45分	檜山地方	42° 02.1' N	140° 21.1' E	145km	M5.8
宮城県	震度1 : 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* 気仙沼市唐桑町* 涌谷町新町裏 栗原市栗駒 栗原市築館* 登米市中田町 登米市南方町* 登米市迫町* 登米市米山町* 宮城美里町木間塚* 大崎市古川三日町 大崎市松山* 大崎市田尻* 岩沼市桜* 石巻市大街道南* 石巻市北上町* 石巻市相野谷* 石巻市桃生町* 東松島市矢本* 松島町高城				
2026年03月10日15時28分	福島県沖	37° 24.0' N	141° 03.3' E	59km	M4.7
宮城県	震度2 : 登米市中田町 大崎市田尻* 白石市亙理町* 仙台空港 名取市増田* 角田市角田* 岩沼市桜* 蔵王町円田* 大河原町新南* 柴田町船岡 宮城川崎町前川* 丸森町鳥屋* 亙理町悠里* 山元町浅生原* 仙台宮城野区五輪 仙台宮城野区苦竹* 石巻市北上町* 石巻市桃生町* 東松島市小野* 東松島市矢本* 震度1 : 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* 気仙沼市唐桑町* 宮城加美町中新田* 涌谷町新町裏 栗原市栗駒 栗原市築館* 栗原市瀬峰* 栗原市志波姫* 栗原市高清水* 栗原市若柳* 登米市東和町* 登米市豊里町* 登米市登米町* 登米市南方町* 登米市迫町* 登米市石越町* 登米市津山町* 登米市米山町* 南三陸町志津川 南三陸町歌津* 宮城美里町北浦* 宮城美里町木間塚* 大崎市古川三日町 大崎市古川大崎 大崎市古川旭* 大崎市松山* 大崎市鹿島台* 七ヶ宿町関* 村田町村田* 丸森町上滝 仙台青葉区大倉 仙台青葉区作並* 仙台青葉区雨宮* 仙台若林区遠見塚* 仙台太白区山田* 仙台泉区将監* 石巻市泉町 石巻市大瓜 石巻市鮎川浜* 石巻市大街道南* 石巻市相野谷* 石巻市前谷地* 石巻市雄勝町* 塩竈市今宮町* 多賀城市中央* 松島町高城 七ヶ浜町東宮浜* 利府町利府* 大和町吉岡* 大郷町粕川* 大衡村大衡* 富谷市富谷*				
2026年03月14日04時55分	三陸沖	39° 21.9' N	143° 23.2' E	14km	M5.2
宮城県	震度2 : 登米市迫町* 石巻市桃生町* 震度1 : 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* 気仙沼市唐桑町* 宮城加美町中新田* 宮城加美町小野田* 色麻町四竈* 涌谷町新町裏 栗原市栗駒 栗原市築館* 栗原市鶯沢* 栗原市花山* 栗原市志波姫* 栗原市高清水* 栗原市金成* 栗原市若柳* 栗原市一迫* 登米市中田町 登米市登米町* 登米市南方町* 登米市米山町* 宮城美里町木間塚* 大崎市古川三日町 大崎市古川大崎 大崎市鳴子* 大崎市松山* 大崎市岩出山* 大崎市田尻* 名取市増田* 岩沼市桜* 大河原町新南* 丸森町鳥屋* 石巻市大街道南* 石巻市相野谷* 石巻市前谷地* 東松島市矢本* 松島町高城 利府町利府*				
2026年03月15日13時48分	福島県沖	37° 22.5' N	142° 18.3' E	40km	M4.4
宮城県	震度1 : 石巻市桃生町*				
2026年03月26日16時37分	青森県東方沖	40° 41.6' N	142° 40.7' E	41km	M4.7
宮城県	震度1 : 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* 涌谷町新町裏 栗原市若柳* 登米市登米町* 登米市南方町* 登米市迫町* 宮城美里町木間塚* 石巻市桃生町*				
2026年03月26日23時18分	三陸沖	39° 26.6' N	143° 18.1' E	15km	M6.7
宮城県	震度3 : 宮城加美町中新田* 宮城加美町小野田* 色麻町四竈* 涌谷町新町裏 栗原市築館* 栗原市鶯沢* 栗原市花山* 栗原市志波姫* 栗原市高清水* 栗原市金成* 栗原市若柳* 栗原市一迫* 登米市中田町 登米市豊里町* 登米市登米町* 登米市南方町* 登米市迫町* 登米市米山町* 宮城美里町木間塚* 大崎市古川三日町 大崎市古川大崎 大崎市古川旭* 大崎市松山* 大崎市岩出山* 大崎市田尻* 大河原町新南* 丸森町鳥屋* 石巻市大街道南* 石巻市前谷地* 石巻市桃生町* 松島町高城				

発 生 時 刻	震 央 地 名	北 緯	東 経	深 さ	規 模
	各地の震度				
	震度 2 : 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* 気仙沼市唐桑町* 気仙沼市本吉町津谷* 宮城加美町宮崎* 栗原市栗駒 栗原市瀬峰* 登米市石越町* 登米市津山町* 南三陸町志津川 南三陸町歌津* 宮城美里町北浦* 大崎市鳴子* 大崎市三本木* 大崎市鹿島台* 白石市亘理町* 仙台空港 名取市増田* 角田市角田* 岩沼市桜* 蔵王町円田* 宮城川崎町前川* 亘理町悠里* 山元町浅生原* 仙台青葉区大倉 仙台青葉区作並* 仙台青葉区雨宮* 仙台青葉区落合* 仙台宮城野区五輪 仙台宮城野区苦竹* 仙台若林区遠見塚* 仙台太白区山田* 仙台泉区将監* 石巻市泉町 石巻市相野谷* 塩竈市今宮町* 東松島市小野* 東松島市矢本* 利府町利府* 大和町吉岡* 大郷町粕川* 大衡村大衡* 富谷市富谷*				
	震度 1 : 気仙沼市本吉町西川内 登米市東和町* 七ヶ宿町関* 村田町村田* 柴田町船岡 石巻市大瓜 石巻市鮎川浜* 石巻市北上町* 石巻市雄勝町* 多賀城市中央* 七ヶ浜町東宮浜* 女川町女川*				
2026年03月27日01時20分	三陸沖	39° 28.6' N	143° 21.4' E	15km	M4.7
宮城県	震度 1 : 登米市迫町*				
2026年03月27日04時56分	三陸沖	39° 25.1' N	143° 19.1' E	17km	M5.0
宮城県	震度 1 : 登米市迫町*				
2026年03月27日11時16分	岩手県沖	39° 14.7' N	142° 08.6' E	52km	M3.8
宮城県	震度 1 : 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* 気仙沼市唐桑町* 登米市中田町				
2026年03月28日00時24分	三陸沖	39° 23.3' N	143° 11.1' E	18km	M4.9
宮城県	震度 1 : 登米市登米町* 登米市南方町* 登米市迫町* 登米市米山町* 大崎市古川三日町 石巻市桃生町*				
2026年03月30日10時05分	宮城県沖	38° 18.6' N	141° 51.6' E	47km	M4.0
宮城県	震度 2 : 石巻市鮎川浜* 石巻市北上町* 震度 1 : 気仙沼市赤岩 気仙沼市笹が陣* 気仙沼市唐桑町* 涌谷町新町裏 登米市東和町* 登米市豊里町* 南三陸町歌津* 名取市増田* 岩沼市桜* 宮城川崎町前川* 亘理町悠里* 仙台宮城野区五輪 石巻市泉町 石巻市大街道南* 石巻市桃生町* 石巻市雄勝町* 東松島市小野* 東松島市矢本* 女川町女川*				
2026年03月31日04時05分	宮城県沖	38° 18.4' N	141° 52.6' E	64km	M4.2
宮城県	震度 3 : 涌谷町新町裏 大崎市田尻* 震度 2 : 気仙沼市笹が陣* 気仙沼市唐桑町* 栗原市栗駒 栗原市築館* 栗原市瀬峰* 栗原市高清水* 栗原市金成* 栗原市若柳* 栗原市一迫* 登米市中田町 登米市東和町* 登米市豊里町* 登米市南方町* 登米市迫町* 登米市石越町* 登米市津山町* 登米市米山町* 宮城美里町北浦* 大崎市古川大崎 大崎市古川旭* 大崎市松山* 大崎市鹿島台* 名取市増田* 岩沼市桜* 仙台宮城野区苦竹* 石巻市泉町 石巻市大街道南* 石巻市北上町* 石巻市桃生町* 石巻市雄勝町* 塩竈市今宮町* 東松島市矢本* 松島町高城 七ヶ浜町東宮浜* 利府町利府* 大衡村大衡* 女川町女川* 震度 1 : 気仙沼市赤岩 気仙沼市本吉町西川内 気仙沼市本吉町津谷* 宮城加美町中新田* 宮城加美町小野田* 色麻町四竈* 栗原市鶯沢* 栗原市花山* 栗原市志波姫* 登米市登米町* 南三陸町志津川 南三陸町歌津* 宮城美里町木間塚* 大崎市古川三日町 大崎市鳴子* 大崎市岩出山* 仙台空港 角田市角田* 蔵王町円田* 大河原町新南* 村田町村田* 柴田町船岡 宮城川崎町前川* 亘理町悠里* 山元町浅生原* 仙台青葉区大倉 仙台青葉区作並* 仙台青葉区雨宮* 仙台青葉区落合* 仙台宮城野区五輪 仙台若林区遠見塚* 仙台泉区将監* 石巻市大瓜 石巻市鮎川浜* 石巻市相野谷* 石巻市前谷地* 多賀城市中央* 東松島市小野* 大和町吉岡* 大郷町粕川*				

(注) ・地震の震源要素等は暫定値であり、再調査の後、変更することがある。また、今後の精査により、震源や震度のデータを追加することがある。
 ・各地の震度は東北地方のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、

高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを使用しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを使用しています。

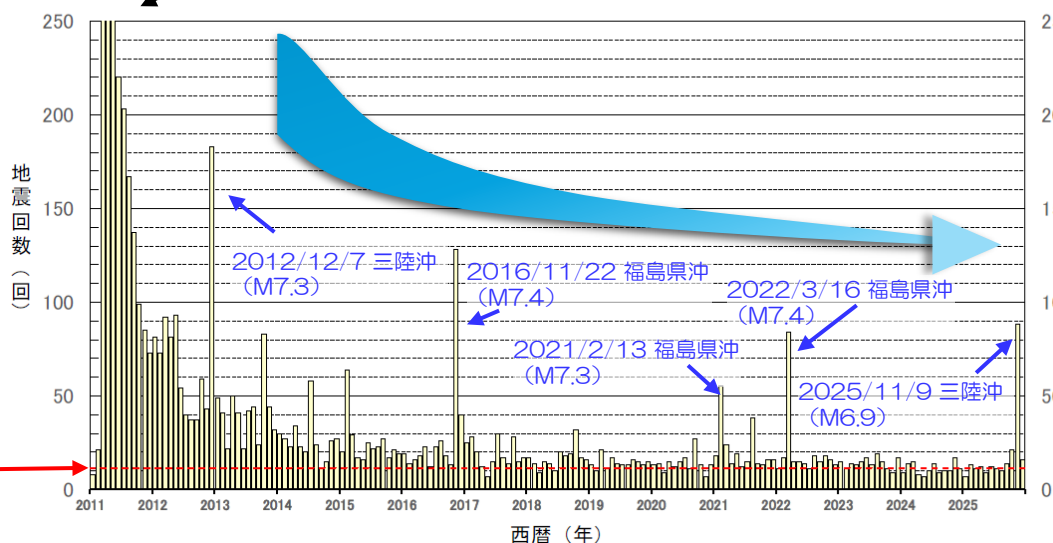


東日本大震災後15年間の地震活動

1. 余震域内の地震活動は長期的にみると地震回数が減少している

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域での毎月の地震回数の推移（マグニチュード4.0以上）
集計期間：2011年（平成23年）～2025年（令和7年）

2011年3月：3116回、4月：786回、5月：378回



(参考)
2001年～2010年の
M \geq 4.0の地震回数
月平均値：11.5回
月中央値：9回

2001年～2010年の
M \geq 4.0の地震回数
月平均値

2020年3月の時点で
大震災直後よりも
25分の1以下にまで
減少しているよ



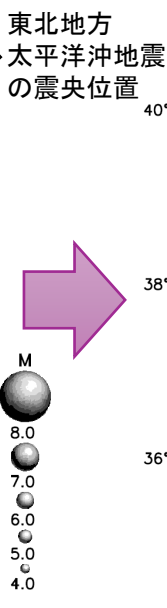
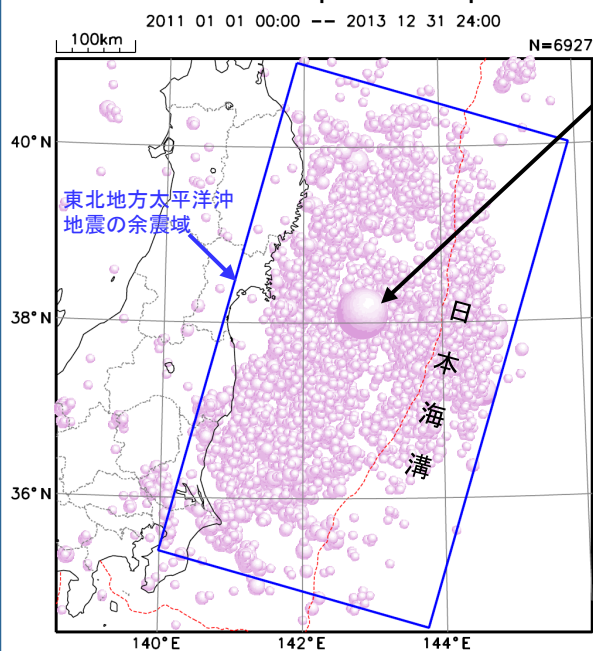
大震災直後の一年間と比べると、地震回数は時々一時的な回数の増加はみられますが、長期的にみればかなり減少しました。活動が低下してきたことから、東北地方太平洋沖地震の余震なのか、従来からの通常地震活動の一環なのかどうかの判別がつきにくくなっています。このため気象庁では、東北地方太平洋沖地震の余震と考えられる、という表現は使わなくなりました(※)。 ※(参考)令和3年4月1日気象庁報道発表「東北地方太平洋沖地震の余震域で発生する規模の大きな地震の報道発表資料での表現の変更について」

2. 震災前よりも地震活動が活発な領域が現在も残っている

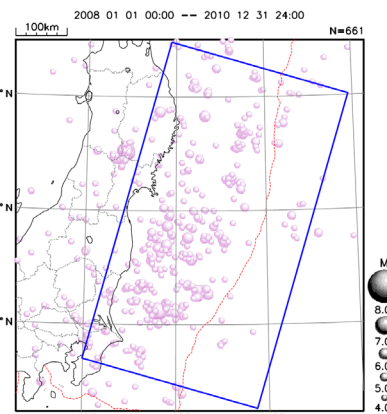
東北地方太平洋沖地震の余震域の震央分布 (M \geq 4.0以上、深さすべて)

2011年～2013年

2023年～2025年

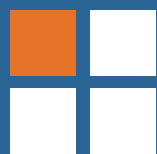


参考) 東北地方太平洋沖地震
発生前3年間の地震活動
(2008年～2010年)

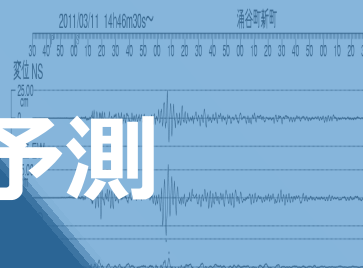


15年経過した現在でも、本震で断層のずれが大きかった領域の周辺(岩手県沖～宮城県沖の沿岸部など)で、東北地方太平洋沖地震発生前よりも地震回数の多い状態が続いています。

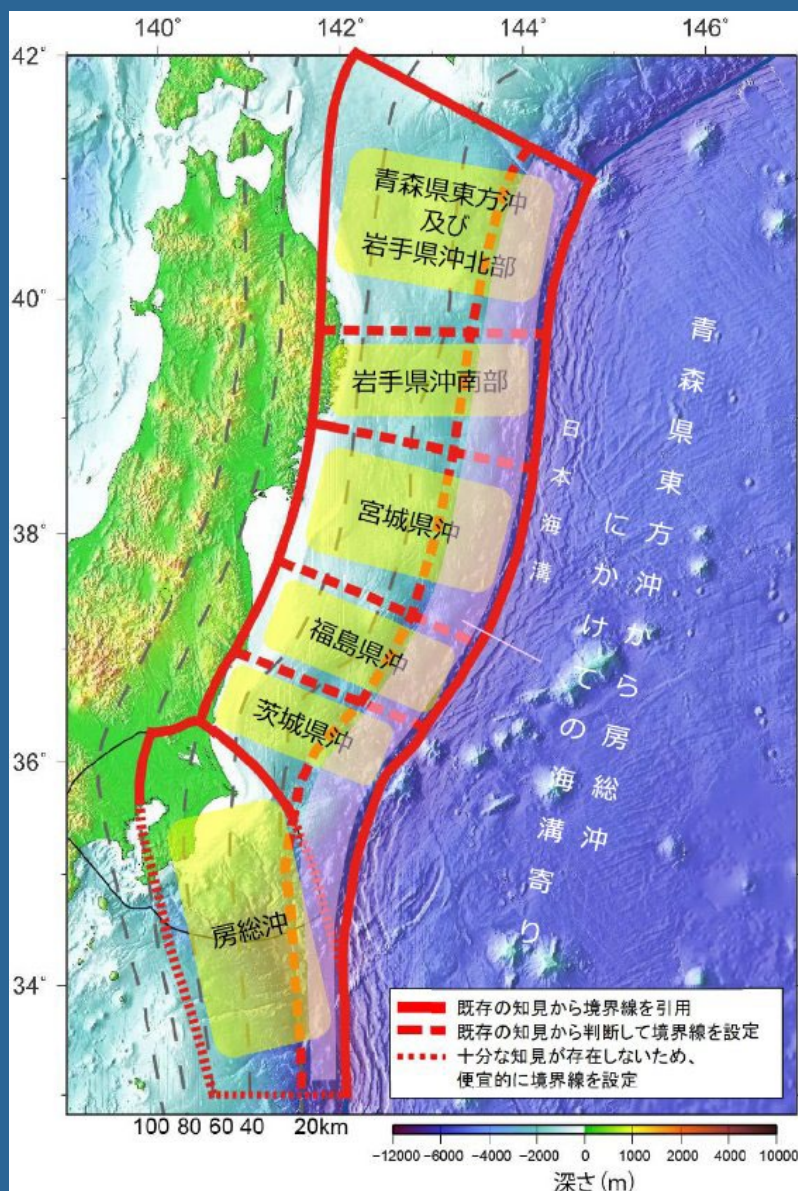




東北地方の将来的な地震発生予測



1. 今後30年間に宮城県周辺の海域で大地震が発生する確率



プレート間地震の評価対象領域
(図は地震調査研究推進本部資料より引用)

地震調査研究推進本部地震調査委員会は、主要な海溝型地震の活動間隔、次の地震の発生可能性〔場所、規模(マグニチュード)及び発生確率〕等を評価(長期評価)し、随時公表しています。

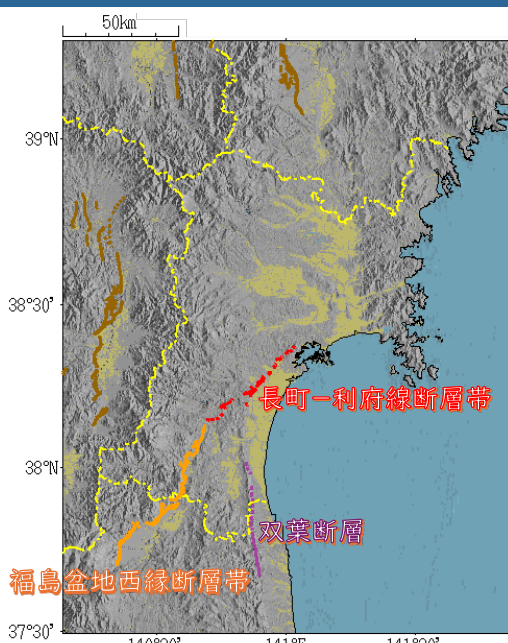
それによると、千島海溝沿いの超巨大地震や宮城県沖地震タイプの地震の長期的な地震発生確率は高い値で評価されています。「いつ起きてもおかしくない」と受け止め、「いつか」ではなく「今」への対策として、防災の備えに努めてください。

長期評価確率(30年) (算定基準日 2026年1月1日)	
千島海溝沿いの超巨大地震(17世紀型)[M8.8程度以上] 7~40%	
日本海溝沿いの超巨大地震(東北地方太平洋沖型)[M9.0程度] ほぼ0%	
宮城県沖 [M7.9程度] 20%程度	
ひとまわり小さいプレート間地震	宮城県沖[M7.0~7.5程度] 90%程度【注】
	宮城県沖の陸寄りの地震(宮城県沖地震)[M7.4前後] 80~90%程度以上【注】
沈み込んだプレート内の地震[M7.0~7.5程度] 60~70%	

地震調査研究推進本部地震調査委員会による千島海溝沿い・日本海溝沿いの地震の長期評価 (一部抜粋)

【注】「宮城県沖の陸寄りの地震」は一般に「宮城県沖地震」と呼ばれる繰り返し発生する地震であり、地震調査委員会の長期評価における「宮城県沖」の地震の領域内で発生する。「宮城県沖の陸寄りの地震」の発生確率はBPT分布を用いて計算しているため、想定した次の地震が起きないかぎり、年数経過とともに地震発生確率値は増加する。一方、「宮城県沖」の地震の発生確率はポアソン過程で計算しているため、年数経過は関係なく、地震発生確率値は変わらない。そのため、「宮城県沖の陸寄りの地震」の発生確率は、これを含む「宮城県沖」の地震の発生確率を上回ることがある。

2. 宮城県内の活断層の長期評価



宮城県及び周辺の活断層分布

過去に繰り返し地震を起こし、将来も地震を起こすと考えられている断層を「活断層」と言います。活断層は活動の繰り返しの間隔が海溝型地震よりも非常に長いため、計算上地震発生確率は低くなりますが、他の自然災害と比べて必ずしも無視できるものではなく、確率が低い値であっても「高い」と評価されることがあります。

活断層の名称	予想される地震の規模 マグニチュード・M	地震発生可能性 (相対的ランク評価※)
長町-利府線断層帯	M7.0-7.5程度	Aランク(やや高い)
福島盆地西縁断層帯	M7.8程度	Zランク
双葉断層	M6.8-7.5程度	Zランク

※活断層における地震発生確率(今後30年以内)のランクについて
Sランク: 3%以上 Aランク: 0.1~3%未満
Zランク: 0.1%未満 Xランク: 不明

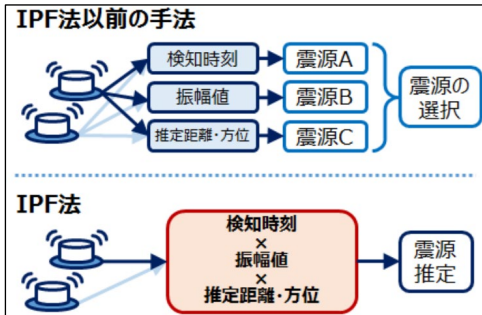
Zランクでも、活断層が存在すること自体、当該地域で大きな地震が発生する可能性を示しています。



東日本大震災後の気象庁の 地震津波に関する主な取り組み (1)

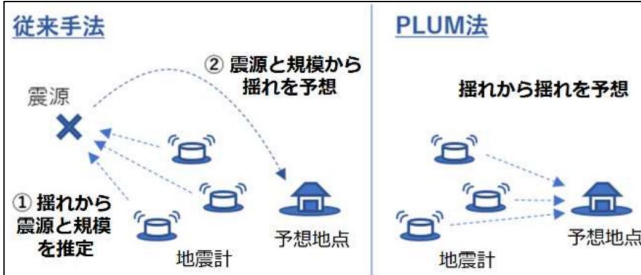
1. 緊急地震速報

震源決定手法の改善(IPF法)
※Integrated Particle Filter法



震源・マグニチュードの推定
精度向上を図る

巨大地震への対応(PLUM法)
※Propagation of Local Undamped Motion 法



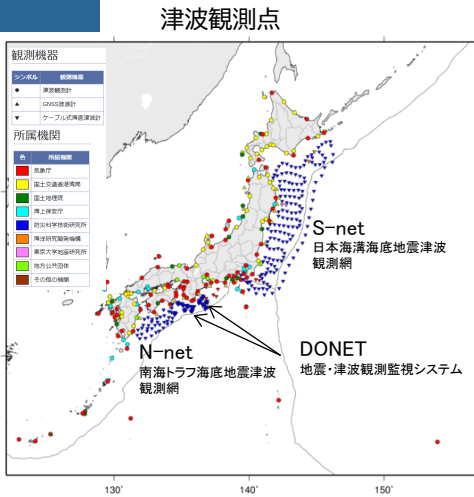
東北地方太平洋沖地震のような巨大地震の場合も、震源から遠い地域に対しても適切に警報を発表する。

気象庁は震源決定手法の改善(IPF法、平成28年)や巨大地震への対応(PLUM法、令和2年)を行い、その結果、以前よりも緊急地震速報の予測精度は向上しました。また、令和6年には震度に加え高層ビルなどで揺れが大きくなる「長周期地震動」の階級の予測も発表基準に加えました。*

※長周期地震動階級3以上を予測した場合に
長周期地震動階級3以上を予測した地域に対して発表

2. 津波警報等の改善

種類	発表される津波の高さ	数値での表現	発表基準
大津波警報	巨大	10m超 (10m < 予想される津波の最大波の高さ)	予想される津波の最大波の高さが高いところで 3mを超える場合
		10m (5m < 予想される津波の最大波の高さ ≤ 10m)	3m < 予想される津波の最大波の高さ ≤ 5m
津波警報	高い	3m (1m < 予想される津波の最大波の高さ ≤ 3m)	予想される津波の最大波の高さが高いところで 1mを超え 3m以下の場合
津波注意報	表記しない	1m (0.2m ≤ 予想される津波の最大波の高さ ≤ 1m)	予想される津波の最大波の高さが高いところで 0.2m以上 1m以下の場合 であって、津波による災害のおそれがある場合



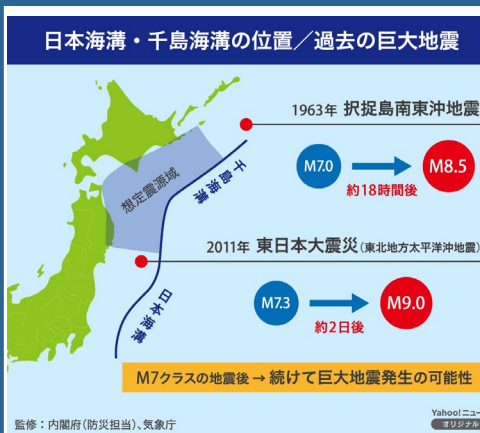
※国土地理院所属の観測点については、油壺験潮場、沖繩験潮場、及び田後験潮場を除き、2025年12月24日(水)11時を以て観測を終了しております。

東北地方太平洋沖地震時に発表した津波警報の課題に対して、津波警報・注意報の発表方法や表現を変更しました。(平成25年3月7日)

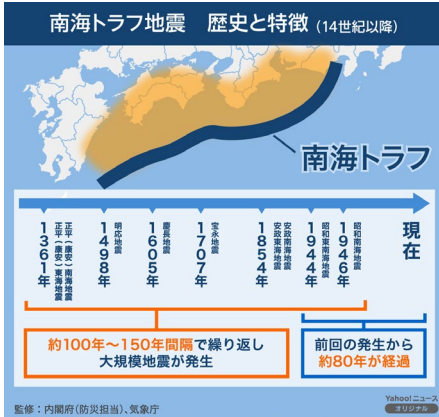
国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震津波観測網(S-net、DONET、N-net)のデータを活用し、津波警報等の更新及び津波情報の発表の迅速化や精度向上が図られています。

S-net、DONETの活用は平成28年7月28日から、N-netの活用は令和6年11月21日から開始

3. 巨大地震関連



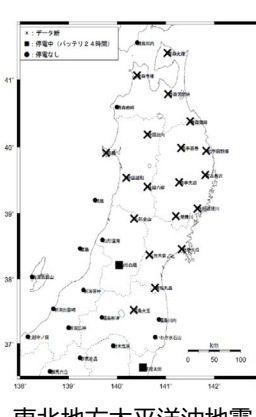
監修：内閣府(防災担当)、気象庁



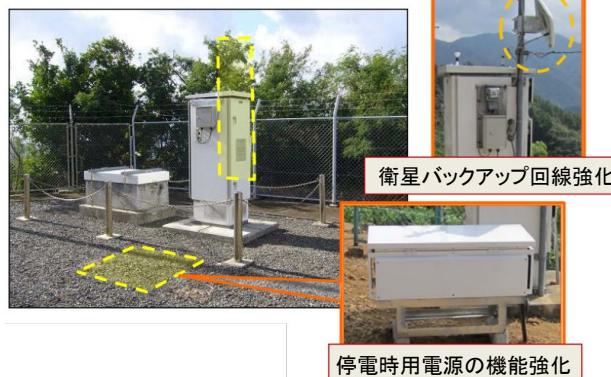
監修：内閣府(防災担当)、気象庁

東日本大震災の教訓を背景として、日本周辺で発生が想定される超巨大地震について、現在「北海道・三陸沖後発地震注意情報」、「南海トラフ地震に関する情報(南海トラフ地震臨時情報、南海トラフ地震関連解説情報)」という2つの情報が運用されています。

4. 観測点の通信機能・電源機能の強化



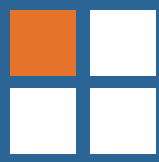
地震観測点(機能強化前)



東北地方太平洋沖地震発生翌日の地震計・震度計の稼働状況

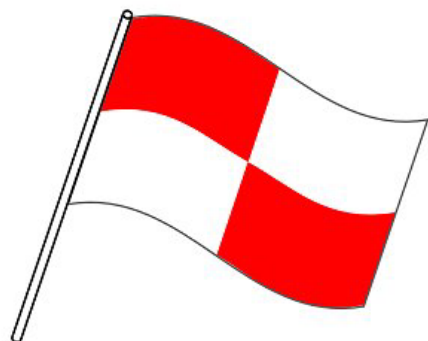
東日本大震災では広域で停電や通信回線の途絶がありました。そのため、各観測点でバックアップ回線の確保や、停電後3日間は運用できるように電源機能を強化しました。



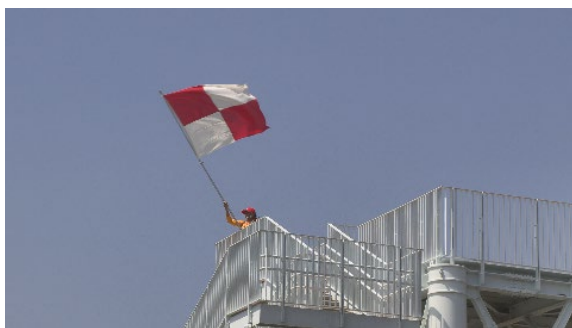


東日本大震災後の気象庁の 地震津波に関する主な取り組み (2)

5. 津波フラッグ



津波フラッグ



津波フラッグ掲出の例

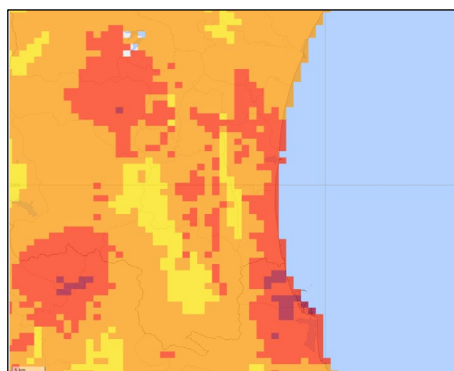
津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されます。

令和2年6月から海水浴場等で「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われています。

「津波フラッグ」を用いることで、聴覚に障害をお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。

6. 推計震度分布図の高度化

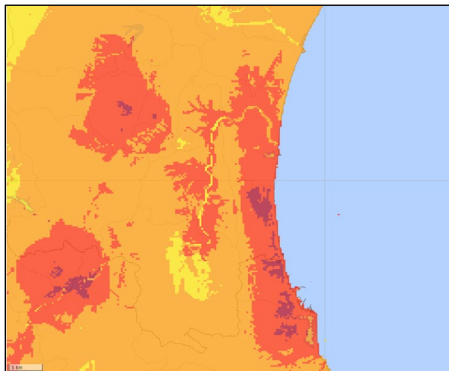
1 kmメッシュ (従来の手法)



新しい推計震度分布図

- 250m地盤データ
従来の1kmから変更
- 震度データ(観測値)
従来の手法でも使用
- 緊急地震速報の
震度予測技術
技術開発を行い、
新たに活用

250mメッシュ (新しい手法)

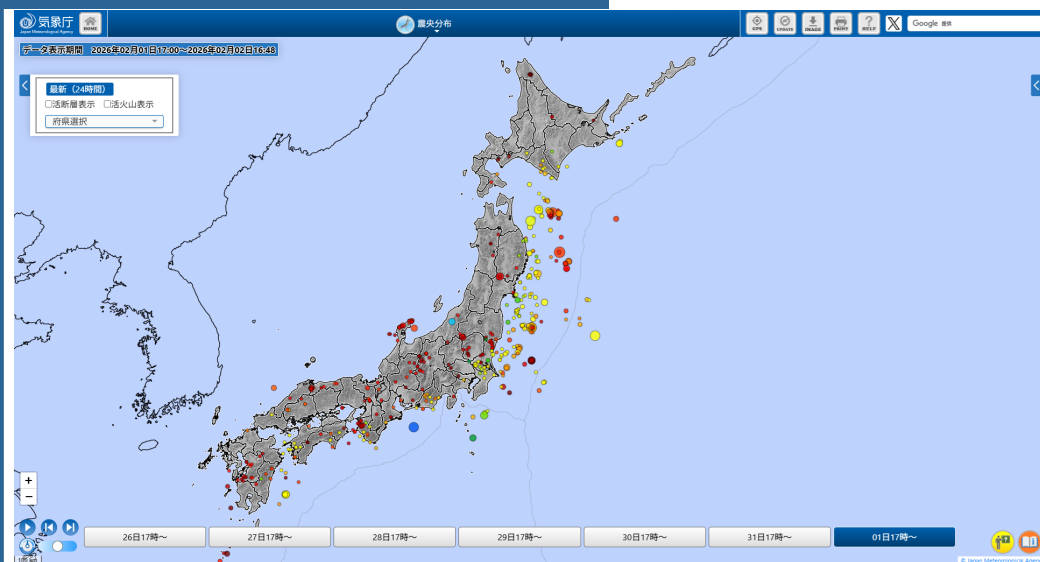


推計震度分布図は震度観測点のない地域を含む震度分布を面的に推計した図で、適切な救援ルート・避難場所の選定や、応急対応すべき優先箇所の判別などに活用いただいています。

令和5年2月から、高解像度化及び震度の推計手法の改善を行った図の提供をしています。

推計震度分布図の作成にあたっては、2021年(令和年)2月13日23時08分に発生した福島県沖の地震(M7.1、最大震度6強)の震度データを使用した。

7. 自動処理震源の導入



平成28年4月1日からは震度1に満たないような規模の小さな地震については自動処理によって決定された震源を活用しています。

これにより、大量の震源を処理できるようになるとともに、大きな地震が発生した際にも、より最近までの活動状況を地震解説資料等に反映できるようになり、気象庁HPでもより直近の地震活動状況が閲覧できるようになりました。

気象庁ホームページ 防災情報「震央分布」のページ
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=hypo>



(本件に関する問い合わせ先：
仙台管区気象台地震火山課 022-297-8171)

仙台管区気象台
Sendai Regional Headquarters, JMA

